



特定非営利活動法人

平成22年 新春号 NO.41



<http://nepal-mika.jp>

[saito@westeast.co.jp](mailto:saito@westeast.co.jp)

# ネパール・ミカの会

平成22年1月25日発行 194-0035東京都町田市忠生2-5-36 tel:042-791-0602



## 第13次教育支援の旅を祈る

理事長 齋藤 謹也



新年早々物騒な話ですが、ネパールはいま動いているんだなあと感じるニュースがいっぱいです。ネパール情勢から目が離せません。

マオイストだけでなく、さまざまな政党やグループが後ろにいるバンダ(ストライキ)の続出。24 時間中 20 時間という首都の停電のニュースなど。

試みに(財)日本フォスター・プラン協会のネパール情報を開いてみると「ネパールでは、11 月に入り再び東・中部タライ地域(タライ平原一帯)を中心に、いくつかの政治勢力が国中で抵抗活動の展開を計画し、デモや集会、道路封鎖やストライキを発表しています。首都を含む一部の地域では公共活動や一般業務も制限を受けており、現在同国における安全な訪問をお約束できない状況です」とあります。(11/19 更新)

さて、同じタライ地域にプランネパール活動を展開し、その 70%を活動している同協会の 3/16 付更新ブログでは、道路封鎖による活動縮小、デモや衝突、ストライキの頻発や学校、地方事務所の閉鎖、公共施設などを標的とした爆破や強奪の増加。加えて、燃料不足や停電などの打撃を受けているとの事です。

しかし、私達は平成 21 年 4 月 10 日から 19 日ま

で第 12 次ネパール教育支援の旅にまいりました。その中では、私達が行っているタライ地域の学校などは全くかわりなく、かえって校内には、かつて散乱していた紙などのゴミなどが少なくなり、教育環境整備などが一步前へ進んでいた感じでした。この落差はどういう事なのでしょう。私共がすすめている学校建設地域には影響がないという事なのか、それともラマ理事をはじめとする現地学校関係者の必死の努力の結果なのか。とにかく、教育が大事。子どもの環境を守れという事がマオイストをはじめ現地の政治関係者にも浸透してきたからなのか。

ラマさんの報告にも、バンダを指導している層にも、ネパール・ミカの会の援助による建設といえば、話が少しでも通ずるようになってきたという報告があります。

難しく、悩ましいのは、本年 3 月 16 日にも第 13 次教育支援の旅を計画しています。現地の不安情報が伝えられる中、当会がどう決断し実行するのか。事前に、ラマさんが現地に入り、「ミカの会が来るよ」と大声でふれまわると、現地ではかなり自粛して、旅行が安全にできるという事になると信じていきましょう。特に穂坂さん寄贈による学校の完成を主体に組んでいる今回の教育の旅です。会員一同年始のお参りの節には、家内安全、身体堅固と共に、ネパール・ミカの会 教育支援の旅の無事成功をお祈りいただきたいと思います。今年も元気にやる気をもって、根気よく仲良くミカの会にご協力をお願いいたします。ささやかに、でも誠意をこめて活動をやってまいりましょう。

## 支援の実績を振り返り

副理事長 大谷 安宏

2010 年明けましておめでとうございます。  
1996 年齋藤理事長等によりルンビニを訪れた際、マホマディア小学校の雨漏り校舎に出会い、翌年 97 年 7 月設立されたネパール・ミカの会は今年 14 年目

を迎えます。

この間、教育施設建設支援、図書支援、備品寄贈、制服支援など多様な支援はイベントで会員の地道な活動資金をはじめ、ボランティア貯金、財団、各団体、企業や多くの個人の善意のご支援により、継続した支援活動を続けることが出来たことを改めて感謝したいと思います。

これ等の支援活動はルンビニ地区の子ども達の就学率の伸びが認められ、タンセン地区での学力向上に少なからずの成果がみられると言われております。また、教育支援の旅や中間調査により現地教育関係者との懇親交流や支援校への訪問視察がお互いの信頼関係を深め、現地の実情にあった支援活動に繋がっており、何よりも現地でのラマ理事の尽力に改めて感謝の意を表したい。

年の初めにあたりこれまでの支援の実績を振り返ってみたいと思います。

### **支援の実績 (1997～2009年)**

#### 施設建設支援:ルンビニ地区

12校/33教室/9職員室/1図書室/1実験室/  
1図書館

(新設中学校 高等学校を含む)

#### 施設修復支援:ルンビニ地区

1屋根修復他 5職員室整備 3外壁塗装

#### 図書支援:タンセン/カトマンドゥ/イラム/

#### ルンビニ地区

小学校～大学 14校/参考書・専門書 延べ62回/  
合計5950冊

#### 備品支援:タンセン/カトマンドゥ/ルクラ地区

測定機器/実験機器/発電機/パソコン・プリンター/  
内線電話施設/CDプレーヤー/書棚/折りたたみ椅子/酸素凝縮機

#### 制服支援:ルンビニ地区

小・中学生 上下制服 延べ7回 合計1044名分

#### 運動具:ルンビニ地区

サッカーボール/バレーボール/バドミントンセット/  
テニスボール

#### 学用品:ルンビニ/タンセン地区

ノート/ミカの会製ノート/エンピツ/布袋

#### 懇親交流:タンセン/ルンビニ地区

ネパール教育支援の旅において教員関係者との懇親交流会開催

### 創立10周年記念ルンビニ地区合同スポーツフェスタ開催

#### ティナウ小学校建設予定地-大谷副理事長撮影



現在ティナウ小学校に3教室の建設が順調に進み3月に完成落成が予定され、次期新規建設支援候補校として2校を対象に助成金を申請中、アマリ小学校旧校舎屋根修復支援も計画。

昨年11月中間調査でルンビニ地区既支援校7校、新規支援候補校6校を訪問視察したが独自の校舎建設の動きも見受けられるが、既建設支援校と新規視察校との施設の格差を痛感した。当初同地区への会の支援活動は不足する校舎の建設支援を主体としたが、ハードからソフトへと制服支援、図書支援など並行した支援も始まっているが、「ゆっくりと ささやかに 心をこめて 手から手へ」をモットーに新しい年度を迎えるにあたり、同地区への支援の方向づけを再度確認することが必要かと思う。

**本年も多くの会員の皆様方のご活躍、ご協力をお願いします。**

### **世界中の子どもたちにサンタを**

坂育夫



12月19日、クリスマス・ライブとして町田市を中心として9団体の海外支援団体と8出演メンバーで、開催する事ができました。

もちろん夢広場から1ヶ月程の後の催しで、各団体の方々にもご迷惑をおかけしたと思いますが、これも夢広場の反省会から出た話がきっかけなのです。

ご存知だと思いますが、夢広場はミカの会が作った祭りなのです。もう一つ言えば、市民団体(NGO)が作った祭りで、現在町田で唯一の市民祭として生き残った祭りなのです。

15年ほど前の町田市は、現在の町田が想像できないほどの市民、ボランティアの活動は目を見張るものでした。それがいつの間にか、世の中の不景気風が感染したのでしょう。生き生きと活動されていた人も、生き残ることに熱心な世の中が変わった気がします。

夢広場がそうです。理事長が実行委員長を第11回で退かれ、どの団体も町田の国際交流センターのお祭りに参加するという気分が変わっていったような気がします。桜祭りや相模原、横浜のイベントに参加するのと同じ気持ちで参加し、ただ売り上げだけの数字が問題にされる。そして実質に夢広場を進めている交流センター協力部会も(僕その一員ですが)何とか消化していけばいいような祭りになってきた気がします。反省会では、各団体の顔が見えないことと、出演者も人集めの道具のような反省がありました。

“世界中の子どもたちにサンタを”は、そんな想いを何とかしたいと思って生まれました。予算総額が6テーブル分の6千円でした。それで祭りが出来るのか、場所の確保は大丈夫か、多くの不安が生まれました。

夢広場が生まれた時、ミカの会の今村さんや、加藤さん、今は退会された甲田さんのお力が、斉藤理事長の実績と人脈で、2日間東急広場をテントで埋め尽くし実現しました。あの盛り上がりは、今も忘れられません。

今回もミカの会担当の和田さんが、団体としていち早く参加を表明してくれた事が、どんなに力強く思えたことかわかりません。やはり、町田(それ以外の方も多いミカの会の人達に申し訳ありませんが)はミカの会がなければ格好が付きません。

そしてクリスマスライブは、町田ターミナル周辺活性化協議会の協力をえて、実現できました。またサンタを必要とする子供たちはまだまだ世界中にあふれていて、年1回のサンタでは足りないことは、我々はよく知っており、ひそかにもっと回数を増やしたいと思っています。それは同時に夢広場そのものの今後につながると、僕には思えるからです。

## 旧東海道一人旅

「素人(普段着で歩いてみるか?)でも歩けるかな?」

篠原 功



昨年の会社OB会主催の「日本橋七福神巡り」の帰りに、日本橋のあの重厚なランプ塔見て、血が騒いだ。「先人らがここから京都を目指して歩いたのか?」「普段着で俺に出来るか?」と思いが立ち、軽い気持ちで一週間後の1/12にはスタートしていた。

今回は「人との出会いを中心に書いた。」

あの駅伝で有名な箱根路。急な七曲坂道で、宮城のサイクリング少年と三度も出会う。茶屋で安倍川餅を頬張りながら「お互いの健闘を祈った。」あの可愛い少年が名古屋まで行く。感心した。自分のことを棚にあげて気をつけていけよと激励した。

7/5 あの暑い盛りにペットボトルの飲み水が底をついた。牧の原茶畑茶屋で女将さんが冷茶を出してくれた。「好きなだけ飲みなさい」と言ってくれた。帰りがけいつまでも手を振って無事を祈ってくれている姿に心を打たれた。

薩捶峠では、富士山を背景に写真を撮ってもらつつもりで、声かけたら「MA事業部で仕事しています。」と元気なコーマンに出会う。このような場所で会社の後輩にあう感激と喜びに。自筆の「ランプの塔」絵ハガキをプレゼントした。完歩したら報告しようと心に決めた。

三島から下って、世話になった沼津のOB先輩らと遅くまで飲み交わす事ができた。「京都まで行く?」皆半信半疑であった。」

掛川から一泊二日で歩いて浜松まで行き、熱中症になりかけたので、先に進むのをあきらめ新幹線に乗った。缶ビールの栓を抜き、グーと一口飲んで窓の外を見たら掛川を過ぎていた。乗って12分しかたっていないビックリ。新幹線の速さ・便利さを痛感した。

また名古屋OB会の案内をくれた時から歩く日程

を考え、湯ノ山温泉で旧交を温めることが出来た。

伊勢神宮を目指している若夫婦との出会い、元気を出して仕事が見つかる事を祈った。新居宿で絵を描いていると元町長さんに声をかけられ、帰り際にお土産までいただいた。

鈴鹿峠の先、横田の渡しでメタボ改善のために歩いている現役のリコーマンに出会う。野球部の後輩の部下であり、少し会社を思い出させてくれた。

圧巻は中仙道を経験したベテラン、神戸の杉山さんとは、関の宿でスケッチしているところを見られてから二泊三日付かず離れず二人旅をした。何かと細かいアドバイスくれたことに感謝した。

お互いひとりで歩いているから、声をかけると心が通う。いつかのことではあるが初めてお会いしたとは思えない時間を感じた。みな優しい方ばかりでした。感動・御礼・感謝をした。

年賀状用の絵に「瀬田の唐橋」を描いた。

最後のコース、大津からは大谷さんら仲間四人と一緒に京都目指して歩いた。家内は三条大橋で我々を出迎えてくれた。495.1キロ11泊26日間事故もなく完歩できた事は、仲間先人には勿論、家内に大いに感謝したい。完歩してホットするかと思っただが、もっと歩いていたような気持ちがある。先人が三条大橋を一時間かけて歩いたと聞いたがその気持ちがわかった。術後に見舞いに来てくれた大阪池田の先輩友人と再会でき、御礼が出来た。皆さんと飲んだビールが旨かった。一人旅は終わったが街道はまだ残っている。今後はゆっくり歩こうかと思案中である。

## 事務局便り

寒い日が続いておりますが、会員の皆さまお元気でお過ごしでしょうか？

今年のイベントで日にちが決定したものについて、お知らせいたします。

## イベント予定

3月16日(火)～25日(木)第13次教育支援の旅  
ティナウ小学校落成式に参加、またミカの会独自で増設支援を行うことになったシリ・シッタルダ小学校見学他

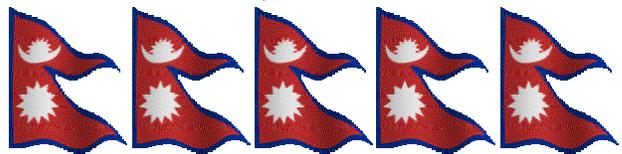
3月28日(日)町田中央公園さくら祭  
ヤキソバ、ハッシュドポテト、リサイクル品等の出店申請中

4月3日(土)4日(日)さがみはらさくら祭  
ヤキソバ、ハッシュドポテト、リサイクル品等の出店申請中

5月15日(土)2010年度通常総会  
会場 町田市民ホール第4会議室  
時間 5時30分より  
ネパールよりラマ理事が出席。  
また総会終了後、同会議室で懇親会を予定しております。  
出来るだけ大勢の方々のご参加を期待しています。

5月17日(月)18日(火)  
ラマさんと行く懇親一泊ツアー  
皆さま、今から予定に入れておいてください。

**3月の定例会は支援の旅と重なりますので、3月13日(第2土曜日)に変更いたしますので、よろしくお願いいたします。**



## 編集後記

WESTEAST

「一生懸命」という言葉があるが、物事に熱心なさまを表す言葉である。この言葉は「一所懸命」という言葉からきたものとされ、中世の武士が命をかけて守った領地のことで、正確には「一所懸命の地」と言われたそうです。ネパールでの学校建設にはルンビニ地区の一所を懸命に力を注ぐネパール・ミカの会は今年も会員一同力を合わせて「一生懸命」に活動をして行きましょう。

会報発行にあたって毎回原稿依頼で苦労していますが、今回の原稿依頼は5名の会員にお願いしましたが、4名の会員からの原稿が寄せられました。やはり感じるのは皆さん「一生懸命」に会・ネパールそして余暇を過ごされていることに感服しています。

毎回会報編集にあたり事務局のWさんには大変ご尽力をいただき発行できるようになっています。Wさんには「一生懸命」に支えていただいていることに深く感謝しています。